

本の音読

最近、本を読むときにぶつぶつ音読したりしているのだが、
せつくなので、録音してみようと思いたつ。

使えそうなソフトを探していたら、

Audacity というのが便利みたい。

早速、マイクに向かってぼそぼそと、読んでみる。

... 入力レベルが小さい。

入力レベルをあげたりいろいろパラメータをいじってみたけど

後で聞くことができる程度に録音するためには、

自分とマイクの位置など、気にすることも多そうだ。

ところで、読んでいた本は

計算機プログラムの構造と解釈 (SICP) なのですが、

LISP なプログラムをどう音読したものが困ってしまった。

LISP は、まだルールを作れば、読みやすいほうなのかもしれないけど、

誰か、音声入力を前提にしたプログラム言語とか考えてないのかな。